

ひだまり

目次

散歩道	1
さくら千手園	
総合防災訓練	2
親子日帰り旅行	2
千手園日記	3
木の宮学園	
ボランティア講座イベント「緑日」	4
木の宮日記	5
ケアホーム山桜	
お月見送迎会	6
地域生活支援センター レインボー	
醤油工場見学・パン作り教室	6
南部よもぎの園	
根郷福祉祭り販売	7
日帰りバス旅行	7
佐倉市さくらんぼ園	
ファミレク	8
秋の遠足	8
千手会フェスタ2011特集	9
情報フラッシュ	10



〈千手会フェスタ2011〉

散歩道

不運なことに三年連続で中止となつておりました、千手会フェスタが無事開催されました。フェスタが近付くにつれ、利用者・保護者・近隣の方々からは「今年はフェスタ実施しますよね?」と何度も質問されました。その都度「今年は絶対に開催します」と答え、強い意志を持ち準備を進めてきました。

当日はホールでオープニングが始まりました。お腹に響く太鼓の音に皆が驚きながらも目を逸らすことなく鑑賞していました。その後の合唱やロックソランについても言うまでもなく、普段見ることの出来ないイベントに皆が興奮していました。イベントに負けず劣らない楽しみである模擬店は大盛況で、最後には売れ切れ御免となりました。

開始時は晴天とはいかず曇り空でしたが、無事に雨は持ち堪え、最後には太陽と一緒にたくさんの方の笑顔が輝いていました。最後になりましたが、今回ご協力して下さった皆様には心より感謝申し上げます。



さくら千手園

総合防災訓練



3月に発生した東日本大震災・9月に発生した台風12号により被災された皆様に、心からお見舞い申し上げます。一日も早く復興されますよう心からお祈り申し上げます。

9月2日に総合防災訓練を予定しておりましたが、台風12号の接近が予想されていた為中止とし、9月6日に延期となりました。夜間訓練については、同日に実施しましたが、さくら千手園の職員のみ部分訓練という形で、規模を縮小して実施しました。

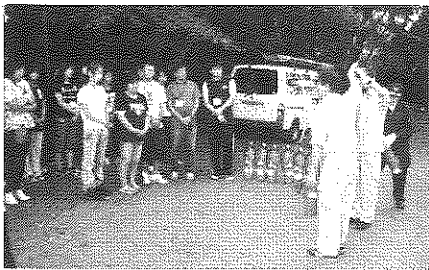
午前中は、AED普通救命講習、午後は志津消防署署長による防災講話・榑佐倉防災の職員による消火器を使用した消火訓練・防火管理者による防火管理の重要性の講義・看護師による応急処置訓練を実施しました。中でも防災講話においては、東日本大震災に

千葉県隊として救援活動を実施した際の講話を聞く事ができ、地震・津波の恐ろしさを知る事ができました。その際に、震災時に必要な事は、自助・共助・公助の3本柱が重要であると言われていました。

東日本大震災では、被災された方々の冷静な行動が、日本人は秩序ある国民である事を世界中の人々から高く評価されました。首都圏直下型や東海地震が近い将来発生すると

言われており、常に冷静に対応出来るよう、今後訓練を積み重ねていきます。

(金川)



親子日帰り旅行

7月2日、親子日帰り旅行が実施されました。すっかり定番化してきた日帰り旅行ですが、今回の行き先は鎌倉・江ノ島方面です。関東圏も行き尽くしてきた感がありましたが、歴史ある古都の街並みと、美しい海岸線を眺めながらの風情ある景観が楽しめる旅行となりました。

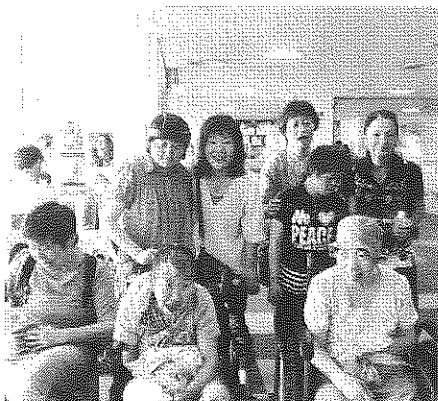
現地までは、お馴染みとなった大型バス3台を連ねて向かいます。高速道路を乗り継ぎ、まずは都内を抜けていききました。フジテレビの球体展望台や、スカイツリー、羽田空港から間近に飛び立つジャンボジェットを眺めるなど、車内からも有名観光スポット

を見ることができ、またガイドさんの軽快なトークも相まってそれだけで満足してしまいうような雰囲気になりました。さて、今回の食事はというと鎌倉プリンスホテルでのピュッフェです。鎌倉へ入る細い小道を抜けるとお洒落なカフェや古都ならではの街並み、鶴岡八幡宮の大きな鳥居があ

ります。そこから湘南の海岸線に抜けると、シーサイドビューの中での食事が楽しめるホテルに。素敵な景色と海の幸を使った豪華な料理に、利用者やそのご家族、職員共に満足の様子でした。

食事の後は新江ノ島水族館へ。イルカのショーには紙一重で間に合いませんでしたが、海の生き物達の様子を興味深そうに観察したり、お土産をかうことに夢中になったりと、普段とは違った笑顔をたくさん見せてくれました。また来年も素晴らしい旅行になるように、楽しみにしていきます。

(山中)



千手園日記

拍手喝采



千葉日報新聞
社から野球観戦
のチケットを頂
き、7月6日Q
VCマリソフイ
ールドに行き、
千葉ロッテマリ
ーンズ対日本ハ
ムファイターズ

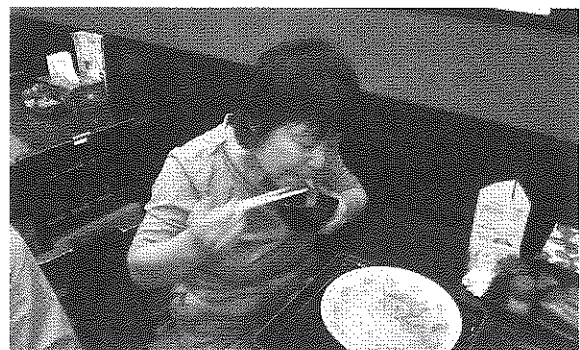
の試合を観戦しました。現地に着し背番号の入ったTシャツやお土産を購入しました。席に着きグラウンドを見て「すごいね！」とグラウンドの大きさにビックリ。待ちに待った夕食は売店で好きなお弁当を選び美味しく頂きました。試合が始まると利用者の方々も拍手し、真剣な表情で試合を観戦。どちらかのチームを応援するのはなく、選手がヒットを打つと立ち上がり、拍手をして楽しく観戦することができました。帰りの車内では応援で疲れたのかウトウト。園に着くとすぐに着替え、お布団に入っていました。

(皇月)



旅行の企画を募った所、「鑑賞・温泉・肉」という意見が集まり、私達は考えました…よし！全部を叶えようと。そして、やって参りました、この日が…。エントリーNo.1・高尾山トリックアートです。目が錯覚に陥り「あれ？どれが本物の自分？」と自分の事を疑ってしまう程のマジックに翻弄されました。そこからなごーいドライブの旅。野を越え山を越えとひたすら温泉を目掛けています。ふー、やっとこさ着きましたのエントリーNo.2・箱根温泉です。ここでは、疲れた体を癒してくれる温泉にしばし快樂な一時を送りました。一日明けて、さーってまたもやドライブです。下りに下って最後はエントリーNo.3・相模湖BBQです。ジュージューと焼けるお肉の匂いに皆は釘付け。焼くのは大変なのに、物の数分でもぬけの殻。ここで弾丸ツアー終了となったわけですが、さすがに疲れた表情。でも充実感満点の2日でした。ちなみに、この弾丸ツアーの総距離 400 km というのはここだけのな・し。(柘田)

関東弾丸ツアー



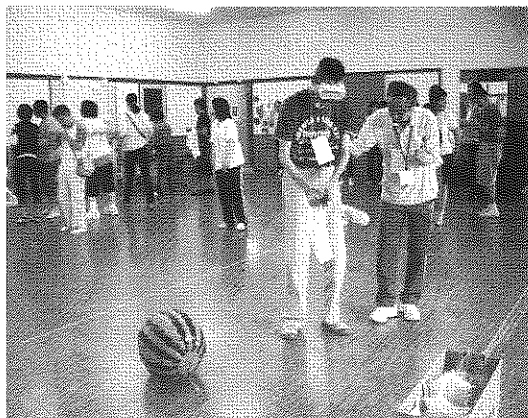
メのもう一杯！

9月7日、さあいよいよ今日は個別外出。ラーメン博物館に行く日です。皆さん日頃の行いが良いのか、お天気にも恵まれ、暑いくらいでした。「さあー出発だー」と言う「何処行くの?」「えっ？ラーメンを食べに行くんだよ」と言う「やったー!」と手を叩いて喜んでいました。そうかと思うと「お腹空いたー」の声。さてさて、ラーメン博物館に到着。「さあ、ラーメン食べるぞ」と意気込むもあれ？皆さんテンションが低いですね。きっとお腹が空いていたんでしょう。思い思いのラーメンを注文し、一気に食べていました。その後は館内を散策、昭和の感じがとっても素敵でした。散策しているとジャグリングショーのアナウンス。全員でショーを楽しもうと一番前で、立ったり、座ったりと、様々な楽しみ方でした。楽しい時間はあっという間で帰りの時間です。とその前に、最後のもう一杯。お腹が満足した所で帰園しました。(鈴木広)

木の宮学園

ボランティア講座

土曜イベント「縁日」



7月22日、23日にレインボー企画にてボランティア講座が行われました。

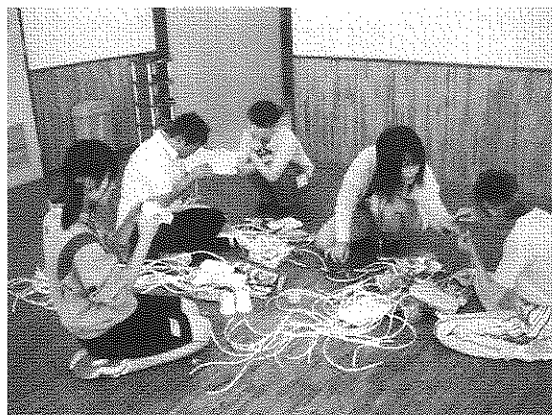
22日の午前は、各作業班に分かれて利用者と一緒に作業を体験しています。皆、初めての環境にドキドキした様子。利用者の方ともなかなか話せないようです。昼食後、午後活動では、

何名かの利用者と23日に行われるイベント「ミニ縁日」の準備をします。ゲームのルール作り、装飾係等、それぞれ担当に分かれて準備しています。少しずつですが利用者と話をしながら協力して作り上げていきます。その顔は笑顔も見られながらも真剣そのものでした。集中していると時間もあっという間でした。仕上げは次の日にして皆で休憩。その頃には朝の緊張した顔はなく、笑顔でコミュニケーションできていました。

23日、参加者の方々は利用者の皆さんを迎え、楽しんでもらえるよう試行錯誤しながら縁日も運営しています。参加者の方の頑張りがあり、皆、笑顔でとても楽しそう。お土産を手にはさあ次は、食堂にて縁日メニューを

皆で食事。美味しく食べた後は、盆踊りを円になって踊ります。何度も音楽を流し、職員を手本に楽しく踊りました。楽しい時間は、あっという間に過ぎ、利用者の帰る時間に、参加者の方は、バスを御見送り。その後は、片付けをお手伝い。片付けをしていると賑やかさを思いうし少し淋しい気持ちに…。また、利用者の皆さんに会いに来て下さいね。

(杉山)



参加者の声

参加者の方にご意見・ご感想を頂きました。

- ★お祭りで皆さんが笑顔になってとても嬉しかった。
- ★最初は話すのが緊張しました。
- ★コミュニケーションを取るのが難しかった。
- ★最初はすごく不安だったけど、すごく楽しかったです。
- ★障害のある方とお話や活動をするのが初めてだったので良い経験ができたと思います。
- ★ただ居ただけであまりボランティアとして活動できなかった気がしますが、良い経験ができたと思います。
- ★初めてのボランティアでしたが、とても楽しくできて良かったと思います。また機会があれば参加したいと思いました。

皆様のご意見を参考により良い講座を今後も実施できればと思います。



新アトラクション

7月15日、我々男子6名は夢と魔法の王国『デイズニーシー』へ繰り出しました。当日の気温は33℃の真夏日。お陽さまも我々を歓迎してくれているようでした。さて、入園し当日も買ったパンフレットを皆で眺めてみました。なにに、7月18日から新アトラクション『ジャスミンのフライングカーペット』が登場するほど。新アトラクションか、今日は、15日：みんな、惜しかったねーなんて事を話しながらパーク内をぐるりと周り、アトラクションを楽しみ、ふと目の前には18日から始まる新アトラクションが：動いてる!?人も乗ってる!?とありえず並ぶか、と列へと進むと「システム調整の為運転を休止致します」：しかし天は我々を見捨てはしなかった。アラジンの物語を終えて戻ると動いているではありませんか！早速列に加わり、オープン3日前の新アトラクションを体験してきました。レバー一つでカーペットが上へ下へ、自由自在。「これ、すごいねー」と興奮気味のIさんを筆頭に、男子6名(平均年齢35歳超)は年甲斐もなくはしゃいでしまいましたとさ。(新井大)

木の宮日記

行ってきました夢と冒険の海デイズニーシー！利用者の方々も待つてましたと言わんばかりの表情で、ウキウキとワゴン車に乗り込みます。「タワーオブテラーに乗ろうね」「夜のショー楽しみだね」「スパゲティ食べようね」と期待に胸を膨らませます。途中までは天気も良く、美味しい昼食を食べたり、船に乗りたり、綺麗なショーを鑑賞したり、アトラクションで歓声を上げたりしていたのですが、3時を過ぎる頃から段々と黒い雲が立ち込め始め、空から無情にも雨が：風も強くなり夜のショーは中止に。泣く泣くお土産を買って早めの帰宅。半分楽しみ・半分残念な外出となってしまいました。来年はリベンジですね！

(小石)



また来年



乗り鉄日誌

学園に一番近いSLの「秩父鉄道乗ってみよう」その事が今日のみんなの合言葉。朝は早めの集合で、2時間程で熊谷に。人ごみの客車で弁当買い込んで、長瀬溪谷眺めつつ秋の深まり身に染みる。帰路になり、ゆつくりのんびり西武線。新宿で地下鉄乗り換え都営線。京成に一寸歩いて乗り継いで集合場所へ御開きに。「乗り換えが、いっぱいあつて疲れたよ」誰かが小声で言っている。「お土産を買うとこ何処にもなかったよ」又言ってる声がある。それはそれ、乗ってる時は笑ってた。「乗り鉄」みんなの事を言う言葉。時刻表にらんでいいところ見つけたら、又今度楽しく電車乗りましよう。(仲田)

ケアホーム山桜

お月見送迎会

9月15日にケアホーム山桜の行事「お月見会」を行いました。世話人を9月一杯で退職される馬場さんの送別と

9月15日にケアホーム山桜の表情がすっかり変わってしまいました。Nさんの目から涙がポロリ：「ありがとうございます。」と声を絞り出していきまし

新しく10月1日より勤められる並木さんの歓迎も兼ねて行いました。当日はお寿司にピザにオードブルと御馳走を用意。ビールにチューハイですっかり機嫌が良くなったNさんは真つ赤な顔でニヤニヤ笑っていました。そんなNさんに馬場さんがお別れの挨拶に行きます。あれっ？Nさ



そつと見守るねーちゃんでした。馬場さんお疲れ様でした。並木さん宜しくお願ひします。
(大内)

泣。抱き合っ て別れを惜しみました。少ししよつぱい御馳走になつてしまいました。皆さん星飛雄馬のように情に厚い方達です。私はそんな様子を

地域生活支援センター レインボー

醤油工場見学

8月26日(日)に「キッコーマンもの知りしょうゆ館」へ見学に行きました。参加者は中学3年生と社会人の6名でした。館内は「しょうゆ」に関する資料や、展示の他、工場内の見学ツアーもありました。皆、醤油の香りがたちこめる工場内を見学し巨大な設備を見たり、しょうゆ瓶型の携帯ストラップや熱処理をしていない生のしょうゆをお土産に購入し、醤油味のソフ トクリー ムや手焼きせんべいを食べ 楽しい一日を過ご しました。



パン作り教室

9月26日(日)に木の宮学園で行いました。参加者は小学生、中学生、社会人を含む9名が参加しました。今回は、元パン屋のご家族に講師としてお越しいただき、田舎パン・ピザパン・メロンパン・サラダ・スープ・デザートを作りました。パン生地をこねて形を作ったり、ピザのトッピングはついつい山盛りになつてしまつたり。焼きあがったパンは昼食にして食べてカラオケも行い楽しみました。
(須藤哲)



南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

根郷福祉祭り販売

8月27日(土曜日)根郷福祉祭りが実施され、3名の方が販売に参加しました。販売に参加するのは初めてという方が2名、何回か参加しているベテランさんが1名、というメンバーでした。



始めのうちは、何をして良いのか分からず、あたふたし、品物をお客さんに渡して「ありがとうございます」と挨拶する前に「渡したよ」「これでいいかな?」「売れた」等と職員に話しかけて、その都度「先にお客さんにお礼の挨拶で

す」と言われ、苦笑する事が何度もありました。しかし慣れてくると「いらっしやいませ」「ありがとうございます」と大きな声で挨拶をして、お客さんとも話しをするゆとりができて、笑顔で接客をしていました。

お客さんが途切れた時には、財布を持って「何買おうかな?」とお店を周り、自分たちの夕食を購入し、テント後ろに置いた机で夕食を食べながら「楽しいね」「私初めて、またやりたい」等と話していました。食後は盆踊りを踊り、楽しんでからまた販売を開始し、今度は慣れた調子で「買いに来て下さい」等と張り切って呼び込みもしていました。19時までの長い時間でしたが、最後まで参加し、家族を迎えに来ると「また来年もやって良い?」と笑顔で話し、帰宅して行きました。(猪木)

日帰りバス旅行

「鴨川シーワールドにシャチはいるの?」「お昼は何を食べる?」。一ヶ月以上も前からそんな会話が飛び交いながら9月16日はやってきた。今回の日帰りバス旅行は、利用者会議で決まり、そして、昨年も行った「鴨川シーワールド」根強い人気である。また、この1週間体験実習に来ていた学生2人も参加という事もあり、みんなとても楽しみにしていた。現地に着くと、平日だというのに人また人で大混雑。ショーを1つ観るのも席を探すのにひと苦労である。そんな中、シャチのショーは、

【絶対に濡れる場所】しか空いておらず、恐る恐る席に着く。しぶき



が上がる度に足をすくめ、肩を寄せ合う。何とか濡れずに済んだとホッとしたところへ、シャチがお別れの挨拶に「シャーン」皆無言のまま笑うしかなかった。幸いその日は真夏日で風邪をひくこともなく、笑って話せる楽しい思い出となった。

(金沢弥)

佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人十手会

ファミレク

8月6日、毎年恒例さくらんぼ園のファミレクが開催されました。ラリーカードを首から下げ、ボウリングにヨーヨー、お面作りにお化け屋敷と、お店を回る子ども達。いつもはママと登園しているさくらんぼ園に、パパや兄弟、おじいちゃんおばあちゃんが来てくれて、張り切ったり恥ずかしがったり：色んな表情



を見せてくれました。

今年初の試み『保護者会バザー』も開催され、いつも休憩部屋としてのお部屋も大賑わいの大盛況！ママ達の団結力の賜物です。

後半は今大人気のビックリゲスト!!『AKB48』の登場。拍手喝采、驚きの声に笑い声、一瞬にして皆を虜にした『AKB』。次回はどんな登場を見せてくれるのか楽しみです。

そして夏祭りといえば：でお馴染みの『音羽太鼓』の演奏&演奏。迫力のある獅子舞から逃げようと自分からロツカーに入る子に興味津々前まで出て行く子。お腹に響く太鼓の音を、見て聴いて全身で感じて：『今年の夏』を皆で一緒に過ごしました。(長谷川)

秋の遠足

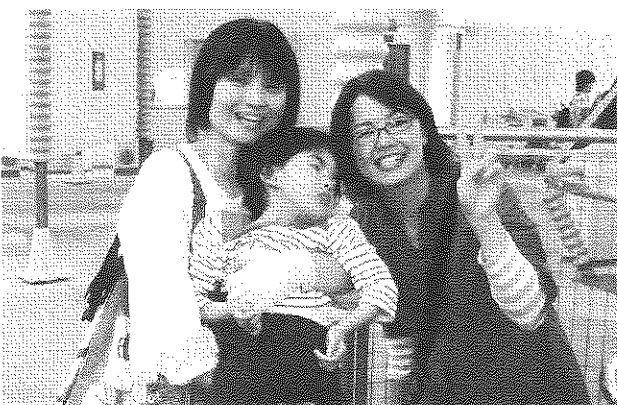
9月30日金曜日、秋の遠足を実施しました。毎年、千葉動物公園に行っていました。今年度は、雨でも安心して遊べる「千葉県立現代産業科学館」に行つて来ました。当日は、参加者全員大型バスに乗り、素敵なガイドさんとの楽しい会話がありました。突撃インタビューにも、お母さん達が快く答えて下さいました。



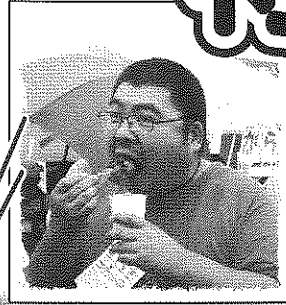
現地では、シャボン玉あそびが人気でした。知らない場所だと緊張してしまう子どもさんも、いつもと違う雰囲気笑顔が見られた瞬間もありました。外出って、大人と子どもの境界線がなくなつて気持ち一つになるのかな：とふと思いました。

お母さんも子どもも、何か一つに一緒に向き合う瞬間は、どの時代でも暖かいものを感じます。日々の子育ての疲れも(仕事疲れも?)、忘れさせてくれる1日でした。

(稲阪早)



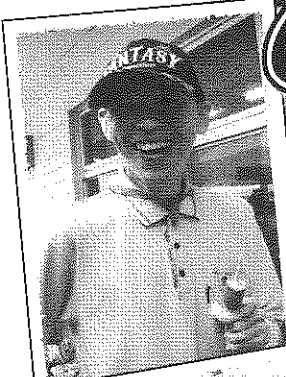
干手会フェスタ2011 特集



広報委員会が選んだ
スペシャルショット



4年振りの開催
最高の瞬間



イベントスケジュール

11月

- 2日 個別外出(寅さん博物館)
- 6日 手をつなぐスポーツの集い
- 16~17日 個別外出(横浜)
- 18日 ニード別外出(ランチクルージング)
- 20日 ガス灯ロードレース(四街道)
- 20~21日 一泊旅行(静岡)

12月

- 2日 ニード別外出(温泉遠方)
- 6日 さわやか芸能発表会観覧
- 8日 クリスマスコンサート
- 16日 ニード別外出(ディズニーリゾート)
- 19日 クリスマス会
- 19~20日 個別外出(ディズニーランド)
- 23日 クリスマス会

1月

- 12~13日 個別外出(静岡&富士サファリパーク)
- 14日 新年会・成人を祝う会
- 14日 新年会
- 20日 ニード別外出(相撲観戦)
- 21日 新年会
- 29日 ゆうあいピック駅伝(岩名運動公園)

2月

- 3日 ニード別外出(ホテルバイキング)
- 16~17日 個別外出(未定)
- 29日 個別外出(未定)

⊕: さくら千手園 ⊖: 木の宮学園 ⊕南: 南部よもぎの園
 ⊕山: ケアホーム山桜 ⊕さ: 佐倉市さくらんぼ園 ⊕レ: レインボー

「ご寄付に感謝いたします」
 *宗真言宗豊山派宗務所様
 *千手会フェスタにご支援・ご参加いただきました皆様にお礼申し上げます。
 *千手会フェスタにて、木の宮学園家族会「虹の会」のバザーにご支援・ご参加いただきました皆様にお礼申し上げます。
 *千手会フェスタにて、東日本大震災義援金に協力いただきました皆様にお礼申し上げます。二万三千百十九円を千葉県共同募金会佐倉市支会へ寄付させていただきました。

ようしくお願ひします
 6月から千手園で勤務させていただいてます。だいぶ慣れてきましたが、笑顔を絶やさず、楽しく利用者と関わりたいと思います。以前は保育園、病院関係で勤務していました。趣味は、温泉に行く事で、今まで、沢山の場所、温泉に浸かってきました。



さくら千手園
生活支援員
塩川 真紀

これからも、時間をつくって色々な場所に行き、リフレッシュしていきたいと思います。宜しくお願いします。

6月から千手園で働くことになりました。今まで保育園の保育士として働いていましたが、他にもいろいろ勉強したいと思い転職しました。一から教えて頂きながら感謝の気持ちを大切に頑張りたいと思います。



さくら千手園
生活支援員
能登谷 優子



☆結婚 10月17日
 鎌田 大輔(レインボー)
 祥子(旧姓 茂垣)
 (木の宮学園)

おめでとうございます

私の世代では定番ですが、私も韓国が好きで、時間がある時はドラマを観たり、新大久保に行ったりしています。本場、韓国もたくさん行きたい気持ちでいっぱいですが、こんな私ですが、よろしくお願ひします。

☆成人

北條 聖美さん(木の宮学園)
 菊池友加里さん(南部よもぎの園)

異動

10月1日付ケアホーム山桜へ
 並木 俊子(木の宮学園)

お世話になりました

坂本麻里子(さくら千手園)
 岩淵 絢子(さくら千手園)
 馬場 昌子(ケアホーム山桜)

編集後記

自然の力によって生み出されるものは時には綺麗で人々の心を動かしますが、時には残酷で怖いものになります。最近ニュースで大々的に取り上げられているタイ洪水。町が水に沈んでしまい、多くの犠牲者が出ました。いつ何が起るかわからないと今年は改めて思い知りました。私たちはいっどんな場面にも柔軟に対応でき、的確な判断が出来るのが大切だと思います。利用者様のより安全な生活のためにもこのことを心がけていきたいです。



(金坂)